

ひよこ組

爽やかな風が吹く季節となりました。最初はたくさん泣いての登園となりましたが、少しずつ慣れてきて、登園時に笑顔でてくれるようになりました。

部屋の中をハイハイや伝い歩きで探索したり、好きな玩具を見つけて遊んだりと積極的です。天気の良い日は園庭に出たり、バギーで園周辺のお散歩を楽しんでいます。バギーに揺られ、にこにこ顔でおしゃべりをする姿がとても可愛らしいです。5月も引き続き外に出て、季節を感じて楽しんでいきたいと思います。毎日過ごすなかで、たくさんのことを感じ成長しているひよこ組の子どもたちです。

お子さま一人ひとりの思いを受け止め、信頼関係を作っていきながら、ゆったりと過ごしていきたいと思います。

こあら組

桜の花びらが新緑に変わり、さわやかな季節になりました。

たくさんの"はじめて"に囲まれて、泣きながら登園していた子どもたちにも、笑顔が見られるようになりました。

朝の集まりでは、絵本や歌に興味を示し、保育者の真似をして歌ったり、手遊びを楽しんでいます。お名前呼びでは、返事をして手を挙げたり、保育者の目を見て反応してくれるようになりました。園庭で遊んだ際には、砂場遊びをしたり、園庭の探索を楽しんでいます。

これから暑くなる日も多くなってきます。水分補給をしっかり行っていくしますので、ご家庭でもコップを使って飲めるように練習してみてくださいね。そろそろ疲れが出やすい頃ですので、食事や睡眠もしっかりとって、元気に過ごしましょう。

うさぎ組

うさぎ組がスタートして1か月が経ちました。新しい環境に緊張する姿も見られましたが、今では伸び伸びと楽しんでいます。

新たに始まった朝の支度も少しずつ身につく、保育者と一緒に取り組んでいます。着替えや靴、靴下を履くことも、自分でやってみようと頑張る姿が見られます。難しいところはさりげなく援助し、自分でできた時には満足そうな表情を浮かべています。ご家庭でもぜひ一緒に練習してみてください。

4月は気候も良く園庭で体を動かすことを楽しみました。チューリップを見ながら歌を歌ったり、虫を見つけた時には皆で囲んで観察したりと、春を感じていた子どもたちです。そんな子どもの気づきを大事にしながら日々過ごしていきたいと思います。

年少組

新年度がスタートし、約1か月が経ちました。初めは目に涙をかべたお子さまも、少しずつ園生活にも慣れてきているようです。

登園時には年長児や保育者に手伝ってもらいながら、お便り帳にシールを貼ったり、巾着袋をロッカーにかけて朝の身支度を行っています。園庭では伸び伸びと身体を動かしたり、砂を型に入れて、おままごをする様子が見られます。恐竜滑り台では繰り返し遊ぶ子が多いので、大型遊具の約束事を伝えながら安全に楽しめるよう見守っています。また、5月5日のこどもの日に向けて、色塗りの製作を行いました。こどもの日の由来を知り、親しみを持ちながら、力強い鯉のぼりが仕上がりました。

連休もありますので、ご家庭でもスモックの着脱や上履きの脱ぎ履き、リュックを背負うなど、身の回りの事を一緒に練習してみてください。

年中組

新年度が始まり、あっという間に1か月が経ちました。最初は少し緊張した様子も見られましたが、少しずつ新しい環境にも慣れ、笑顔で過ごす姿が増えてきています。最近では、お友だちとの関わりも多くなり、楽しそうな声が園内に響いています。

5月5日の「こどもの日」にちなんで、園庭に飾られているこいのぼりをみんなで見学しました。風に気持ちよく泳ぐこいのぼりを見上げながら、「こいのぼりだー!」と目を輝かせる姿がとても印象的でした。その後は、各クラスでこいのぼりの製作にも取り組みました。年少組の頃より少し難しい工程もありましたが、一人ひとりが集中して取り組み、個性豊かなこいのぼりを作り上げることができました。

5月の祝日を通して自然や身の回りのことに関心を広げていけるよう、過ごしていきたいと思います。

年長組

新しいお友だちを迎えてスタートした年長組も、1か月が経ちました。新しいクラスにも慣れ、友だち同士の関わりも増えてきたように感じます。

朝の時間帯には、年少児のお手伝いを行っています。登園してきた子に目線を合わせて声をかけ、身支度の仕方を教えたり、興味を持った活動に取り組めるよう誘いかけたりと、年長児としての自覚を持ち、優しく接しています。また、それぞれのクラスで当番表を作成しました。机拭きや給食の挨拶など、仕事を分担しながら当番活動を行っています。

今月は初めての園外保育、成田ゆめ牧場へバスに乗って行きます。交通ルールや公共マナーを学びながら安全に楽しむことができます。帰宅後には、お子さまの話を聞いてみてください。

《幼児 5月の目標：あいさつをする》

年少：朝、身近な人に「おはよう」と言ってみる

年中：園に登園したら、先生や友だちにあいさつをする

年長：自分からすすんで、大きな声で「おはようございます」と言う

幼児クラスでは朝の挨拶のほかに、ものを受けとるときに「ありがとうございます」と言ったり、帰るときに「さようなら」と言ったり、日頃から挨拶することを習慣づけています。ご家庭でも心がけてみてください。お子さまのやる気と習慣を今後も大切にしましょう。

◎年少の方 園生活にやっと慣れてきたところで5月の連休がやってきます。連休明け、元気に登園できるように、特に登園前日は十分な休養をとってください。あいさつは保護者の方から「おはよう」などと言い、手本をたくさん示してあげてください。ご家庭での関わりが一番重要です。

◎年中の方 あいさつは、緊張して一言目が言えないかもしれません。門に入る前に励ましの声をかけ、一言目の勇気をあげてください。毎日続けると少しずつ言えるようになってきます。

◎年長の方 朝の挨拶以外にもチャレンジしてみましょう。「いただきます」「ありがとうございます」「おねがいします」など普段の会話の中で取り入れることで身につけやすいです。挨拶ができると、困ったときに助けを求めることができたり、自分の思いを言葉にすることにも繋がります。